

中学部 2年生 美術 年間計画

【美術】 通常の学級

【1・2段階】

指導内容	単元名 (仮)
<p><b>1段階</b> <b>作業学習</b> <b>生活単元学習</b>  <b>A 表現</b>  <b>ア</b> 日常生活の中で経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、描いたり、つくったり、それらを飾ったりする活動                      (ア) 経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすること。                      (イ) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで使い表すこと。</p> <p><b>2段階</b> <b>作業学習</b> <b>生活単元学習</b>  <b>A 表現</b>  <b>ア</b> 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、描いたり、つくったり、それらを飾ったりする活動                      (ア) 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を                      (イ) 材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表すこと。</p>	<p>描く活動                      ①「言葉から～形と色の表現～」                      ②「土に描こう」                      ③「いろいろな形を写して描こう」                      ④「絵の具で表現しよう～夢の模様～」                      ⑤「まぼろしの花～想像をふくらませて～」                      ①～③を合わせて、形や色を表現する活動を行うのも可                      ④と⑤を合わせて、絵の具を使った表現活動を行うのも可                      例：絵画(静物や風景の観察や描写)                      版画(木版やゴム版、スチレンボード版)                      デザイン(ポスター、案内表示、表紙装丁デザイン)                      ※直接経験による表現(1段階)から、想像したことの表現(2段階)とする。</p> <p>つくる活動(造形品や造形的な工作物)                      ①「ゴムやマグネットでつくろう」                      ②「粘土で表現しよう～自分のまち～」                      ③「ひもを使って表現しよう」                      ④「ここにいたい・ここを包んだら」                      ⑤「転がして表現しよう」                      ⑥「粘土で表現しよう～～」                      ⑦「木材でつくろう～のこぎりや金づちを使って～」                      ①と③を合わせて様々な材料を使い取り組むことも可                      ②と⑥を合わせて粘土での表現活動に取り組むことも可                      例：彫刻や立体物(人物、動物、乗り物、建物)                      工芸品(箱、筆立て、ペン皿、焼き物)                      ※職業・家庭科の指導内容「道具・機械等の取扱いや安全・衛生」に関する指導と合わせる。                      ※主な材料や用具                      描画：水彩絵の具、ポスターカラー、色鉛筆、ペン、パステル、色紙                      立体：粘土、木、石、紙、釘、彫刻刀、金づち、のこぎり</p>
<p><b>1段階</b> <b>作業学習</b> <b>生活単元学習</b> <b>日常生活の指導</b>  <b>B 鑑賞</b>  <b>ア</b> 自分たちの作品や身近な造形品の鑑賞の活動                      (ア) 自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気づき、自分の見方や感じ方を広げること。                      (イ) 表し方や材料による印象の違いなどに気づき、自分の見方や感じ方を広げること。</p> <p><b>2段階</b> <b>作業学習</b> <b>生活単元学習</b> <b>日常生活の指導</b>  <b>B 鑑賞</b>  <b>ア</b> 自分たちの作品や美術作品などの鑑賞の活動                      (ア) 自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めること。                      (イ) 表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深めること。</p>	<p>鑑賞の活動                      「色合い響き合い」</p> <p>共通事項については、「A表現」及び「B鑑賞」となっていることから、次のような活動も参考にしていくようにする。                      ○自分たちの作品や身近な造形品の鑑賞を通して、作品のよさや面白さに気づき、自分の見方や感じ方を広げること。                      ○形や色彩、材料や光などの特徴について知る活動。                      (材料をつなげてみたり、重ねてみたりすることで見えてくる形や色の変化について感じたことを表現する活動を取り入れる。)                      (動植物等の形や色を観察する。)                      ○造形的な特徴などからイメージをもつ活動(生活に身近な建物や街並み、乗り物などの人工的な造形、紅葉や夕日などの自然の造形等)。                      (橋、地下鉄や電車などの路線図、新幹線の連結、星座等)                      ○教室や校内での展示を工夫し、鑑賞する機会を設ける。</p>
<p><b>1段階</b>  <b>【共通事項】</b>  <b>ア 「A表現」及び「B鑑賞」</b>                      (ア) 形や色彩、材料や光などの特徴について知ること。                      (イ) 造形的な特徴などからイメージをもつこと。</p> <p><b>2段階</b>  <b>【共通事項】</b>  <b>ア 「A表現」及び「B鑑賞」</b>                      (ア) 形や色彩、材料や光などの特徴について理解すること。                      (イ) 造形的な特徴などからイメージを捉えること。</p>	<p>鑑賞の活動                      「色合い響き合い」</p> <p>共通事項については、「A表現」及び「B鑑賞」となっていることから、次のような活動も参考にしていくようにする。                      ○自分たちの作品や身近な造形品の鑑賞を通して、作品のよさや面白さに気づき、自分の見方や感じ方を広げること。                      ○形や色彩、材料や光などの特徴について知る活動。                      (材料をつなげてみたり、重ねてみたりすることで見えてくる形や色の変化について感じたことを表現する活動を取り入れる。)                      (動植物等の形や色を観察する。)                      ○造形的な特徴などからイメージをもつ活動(生活に身近な建物や街並み、乗り物などの人工的な造形、紅葉や夕日などの自然の造形等)。                      (橋、地下鉄や電車などの路線図、新幹線の連結、星座等)                      ○教室や校内での展示を工夫し、鑑賞する機会を設ける。</p>